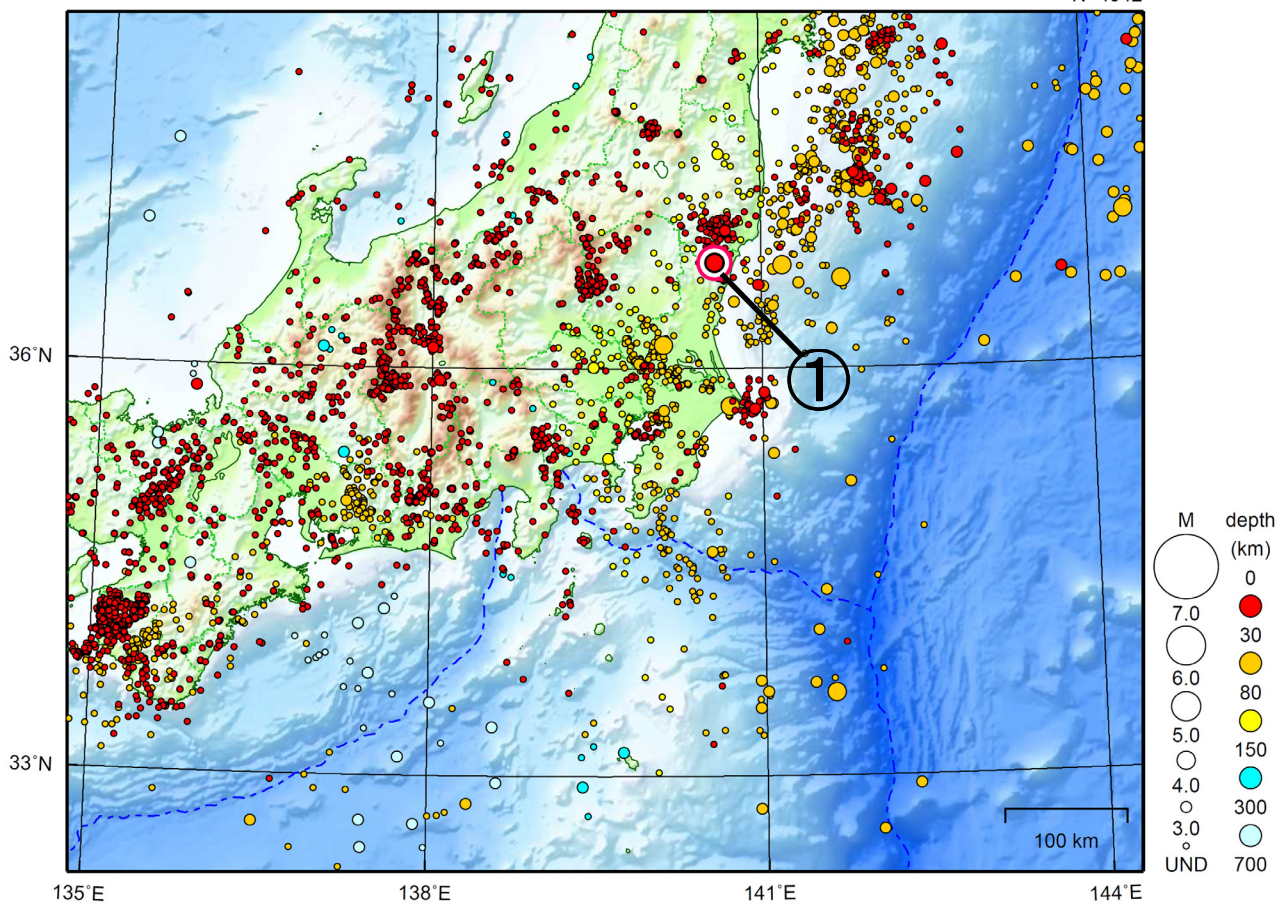


関東・中部地方

2016/03/01 00:00 ~ 2016/03/31 24:00

N=4042



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 3月22日に茨城県北部でM4.7の地震（最大震度4）が発生した。

（上記期間外）

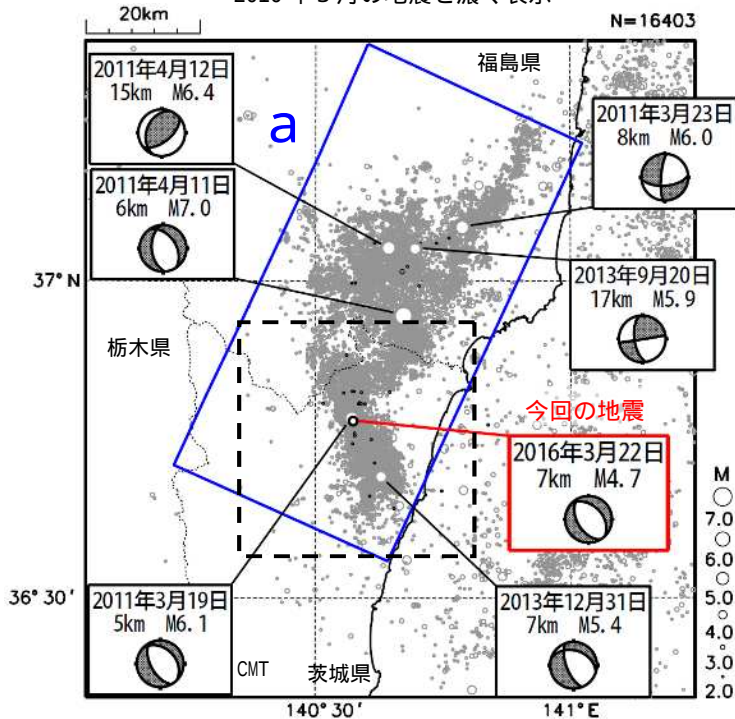
4月1日に三重県南東沖でM6.5の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

3月22日 茨城県北部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2016年3月31日、
深さ0～30km、M 2.0)
2016年3月の地震を濃く表示

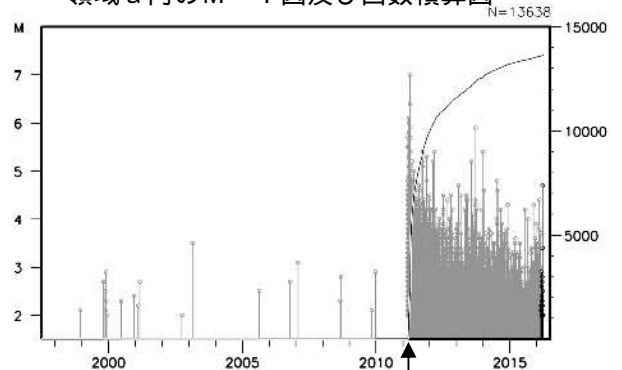


2016年3月22日14時34分に茨城県北部の深さ7kmでM4.7の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震は発震機構が北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内(領域a)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生後に地震活動が活発化し、2011年4月11日に発生したM7.0の地震では、死者4人等の被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。その活動は、全体として低下しているものの、2011年以前に比べて活発な状況が継続している。

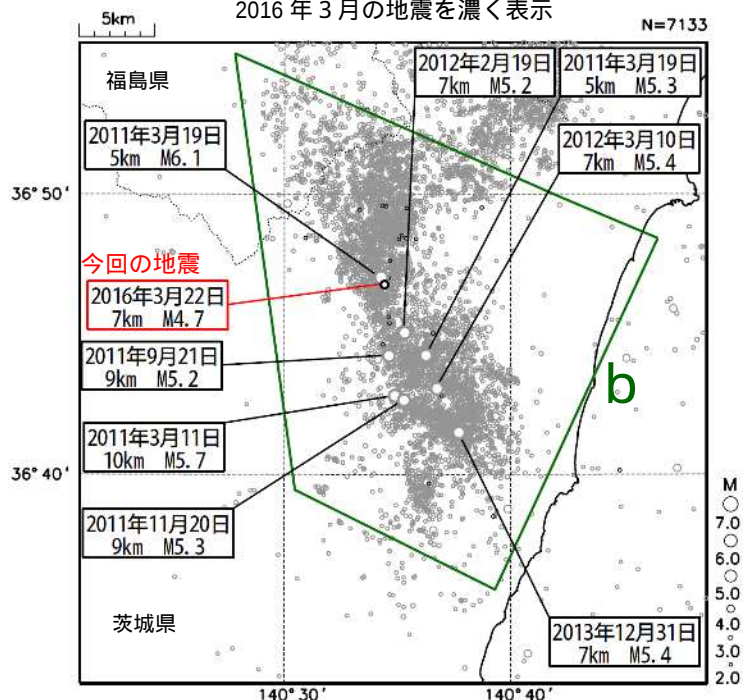
今回の地震の震央付近(領域b)では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、M4.0以上の地震がしばしば発生しており、2011年3月19日には、M6.1の地震(最大震度5強)が発生している。

領域a内のM-T図及び回数積算図

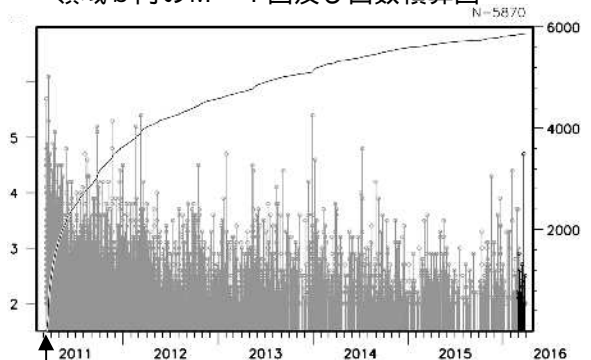


東北地方太平洋沖地震発生

上図の破線矩形内の震央分布図
(2011年3月1日～2016年3月31日、
深さ0～30km、M 2.0)
2016年3月の地震を濃く表示



領域b内のM-T図及び回数積算図



東北地方太平洋沖地震発生